

平成20年度の南魚沼市の台所事情

本市の台所事情を家計に例えると、毎月の生活費に29万円必要（毎月5万7千円のローンの返済を含む。）な家庭が、月収が11万7千円（うち、給与所得は8万円。）しかないため、17万3千円の不足が生じている状態です。

この不足額を、実家から14万1千円（家の新增築や家電の購入のための特別な援助：4万6千円、生活費の不足分を援助：9万5千円。）を仕送りしてもらい、今まで蓄えていた貯金を1万5千円おろして、さらに金融機関から2万6千円借り入れることで補っています。（残った9千円は翌月に繰越。）大変厳しい財政事情となっており、財政基盤を建て直すために平成17年度に策定した「財政健全化計画」を実行中です。

平成20年度の歳出（支出）

単位：百万円

性質	決算額	家計に例えると
人件費	5,869	食費
物件費	3,188	光熱水費
維持補修費	1,056	家の補修費
扶助費	2,626	医療費
補助費等	2,640	養育費
公債費	5,716	ローンの返済
積立金	627	貯金
投資及び出資金・貸付金	429	投資や貸付け
繰出金	3,469	仕送り、町内会の会費
投資的経費	3,379	家の新增築や家電の購入
合計	28,999	

平成20年度の歳入（収入）

単位：百万円

項目	決算額	家計に例えると
自主財源	13,199	
うち、地方税	7,996	主な勤務先からの給与
うち、地方税及び繰入金以外の自主財源	3,737	先月からの繰越金やアルバイト等の副収入
うち、繰入金	1,466	貯金の取崩し
依存財源	16,632	
うち、国県支出金及び各種交付金等	4,563	家の新增築や家電の購入のための特別な援助
うち、地方交付税	9,501	生活費の不足分を援助
うち、地方債	2,568	金融機関からの借入
合計	29,831	